

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【公表番号】特表2003-526771(P2003-526771A)

【公表日】平成15年9月9日(2003.9.9)

【出願番号】特願2000-587177(P2000-587177)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/18 (2006.01)

C 0 2 F 1/00 (2006.01)

C 0 2 F 3/34 (2006.01)

C 1 2 N 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/18 F

C 0 2 F 1/00 Z A B V

C 0 2 F 3/34 1 0 1 C

C 1 2 N 1/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月3日(2006.4.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項11

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項11】 以下を含む、液体の硝化速度を測定する方法：

- a) t_0 時に第1及び第2液体サンプルを分離すること、及び前記第2液サンプルに空気を導入すること；
- b) 前記第1サンプル中に存在するアンモニア $[\text{NH}_3]_1$ 又はアンモニウム $[\text{NH}_4^+]_1$ の濃度を測定すること；
- c) t_1 時に前記第2液体サンプル中への空気導入を終了すること；
- d) 前記第2サンプル中に存在するアンモニア $[\text{NH}_3]_2$ 又はアンモニウム $[\text{NH}_4^+]_2$ 濃度を測定すること；そして
- e) 次式に従い液体の硝化速度を決定すること：

$$\text{NR} = \Delta [\text{NH}_3] / \Delta t \text{ 又は } \text{NR} = \Delta [\text{NH}_4^+] / \Delta t$$

(式中、NRは硝化速度であり、 Δt は $t_1 - t_0$ であり、 $\Delta [\text{NH}_3]$ は $[\text{NH}_3]_1 - [\text{NH}_3]_2$ であり、又は $\Delta [\text{NH}_4^+]$ は $[\text{NH}_4^+]_1 - [\text{NH}_4^+]_2$ である。)